

印刷イメージコントロール増設

印刷4号機の生産性改善と品質（色）の安定を目的にイメージコントローラーを増設しました。カラーデータを素早く収集し、読み取った情報を印刷機にフィードバックすることで、色（L*a*b*）を合わせる仕組みです。従来のハンディー測色機との比較では、色合せ時間が30%改善されます。色調管理や品質保証に加え、インキワークフローの簡素化が可能となります。



8/24（土）搬入 ハイデルベルグ製Prinect Image Control III

生産技術による設備改善

トレイ貼り5号機で使用しているコンベアに、カウント機能が可能となる改造を生産技術Gが行いました。設定した数量の製品がコンベア上に排出された所で、コンベア速度を可変させ、製品と製品の間に隙間を作ります。これまで手作業でカウントしていた作業が改善され、員数間違いも無くなり、作業者の負担軽減にも繋がりました。



ユーティリティ設備メンテナンス

島田PCでは年に2回、ユーティリティ設備の保守として専門業者による点検・清掃・洗浄を行っております。定期的なメンテナンスにより運転効率は常に高く維持されており、場内環境の最適化、使用電力量削減に繋がっています。



（左）冷温水ポンプベアリング交換



（右）PCエアコンフィン洗浄

夏の太陽光発電量

夏の暑さは7月の電力使用量にも影響を及ぼし過去最高の478,656kWを記録しました。生産量の増加に加え、水冷チラーなど冷却装置系の稼働が大きく上昇したのも要因のひとつです。一方で、太陽光発電の効果が大きく、当月の総発電量に対し、約21%（100,651kW）を賄うことができたため、デマンド値を超えることはありませんでした。

再生可能エネルギーの重要性を実感しました。



JS環境委員会短信

9月は「防災月間」です。1923年9月1日に発生した関東大震災からの復興を祈って制定されました。先月は南海トラフ巨大地震の発生頻度が高まる可能性も示されました。災害への意識を深めましょう！

島田PC 環境委員会

